



「かわいい妹が産まれたよ」

もりさわ めぐみ ゆづき
森澤 恵ちゃん・夢月ちゃん
H14.5.2生 H17.7.19生
(四番町)



「悩殺ポーズ！
父ちゃんメロメロ…」
くわだ ももこ
栗田 桃子ちゃん（今立）
H16.10.4生



「健康で優しい女の子に育ってね」

まるやま ま ゆ
丸山 真由ちゃん（笠岡）
H14.8.2生



「初めての寝返りで～す」
にししい りょうま
西井 涼真ちゃん（西大島）
H17.5.23生



「二人仲良く、元気に育ってね」
ほそや りょうすけ よしひろ
細谷 亮介ちゃん・佳弘ちゃん
H14.9.17生 H17.3.6生
(笠岡)

あなたのお家の自慢できる人や物を紹介します。我が家のアイドル（子どもたち）、家族に人気者のペット、家宝、自分だけの宝物…。そんな自慢に一言メッセージを添えて企画政策課まで送ってください。

展覧会と行事のご案内

いとう にさぶろう
伊藤仁三郎展
12月3日(土)
～2月5日(日)

伊藤仁三郎作品のほか、小野竹喬作品もお楽しみいただけます。

新春のプレゼント
1月4日(水)

9:30～16:30

入館者全員を対象に、くじびきによるプレゼントがあります。
年末年始の休館日は12月29日～1月3日です。

〒714-0087
笠岡市六番町1-17
☎63-3967
ホームページ
<http://www.city.kasaoka.okayama.jp/0013/0001.html>

「洛東の日仏会館の南に並んでいる、銀杏の街路樹は、向うが空につながっているの、冬葉を落してしまつと、神経質な梢が痛いように目につく。それを針の先のように突っ込んで描くのも面白いと思つたが、此図では雲が主体となつたので、幹だけを目立たして、梢は目に立たないようにしたのである。」（竹喬のことば）

竹喬の語る言葉のとおり、全ての木から葉が落ちて、街路樹は既に枝ばかりになっている。その枝越しに見る夕空はこの季節独特の色合いで、寂しくも、またなつかしくも目に映る。銀杏の葉が色づいていた頃にはさほど関心が払われなかったであろう夕空を、四方に伸びた枝が自在によこぎつてゐる。



夕雲 小野竹喬 作
昭和39(1964)年
20.4×27.8cm

竹喬美術館の光彩
36



発行日／平成17年12月1日
発行／笠岡市役所
編集／企画政策課
〒714-8601 笠岡市中央町1-1
☎69-2114

印刷／アドハウス ☎66-4670

係から

先日、健康福祉まつりに取材に出かけたときのこと。会場準備を手伝うため、机を運ぼうとしたら、「うっ!」。腰を痛めてしまい、しばらくその場でうずくまってしまいました。そういえば、去年もこの時期に腰を痛めて、不自然な歩き方をしなくてはならなくなっていたなと思い返したのでした。皆さんも体調管理はしっかりしましょう!

(向)

「いらっしやい!」とかわいい店主が声をかけるお店。これは、大井幼稚園で11月14日に行われた「親子ふろしき市」の様子です。商品となったのは、それぞれの家で不要になった物などで、親子でおもちゃを磨いたり、洋服にアイロンをかけたりのだとか。幼稚園のPTA会長も、「こうした課程を通して、リサイクル意識を高め、物を大切にする心を伸ばしてほしい。」と語っていました。

今月の表紙

笠岡市ホームページ：<http://www.city.kasaoka.okayama.jp>
メールアドレス：kouhou@city.kasaoka.okayama.jp



※この広報は再生紙を使用し地球環境にやさしい植物性大豆油インキで印刷しています。

R100 古紙配合率100%の再生紙を使用しています